

令和6年12月19日

JOETSU CITY COUNCIL



議会改革推進特別委員会 会議資料

本日の内容

議 題

01 分科会の提案事項に対する意見と修正案について

- (1) 上越市議会委員会条例改正案、上越市議会会議規則改正案及び上越市議会オンライン委員会運営要綱制定案について(オンライン委員会検討分科会)
- (2) 専決処分事項の取扱いについて(通年会期制導入検討分科会)

02 その他

01 分科会提案事項に対する意見と修正案について

オンライン委員会検討分科会

01 上越市議会委員会条例改正案、上越市議会会議規則改正案 及び 上越市議会オンライン委員会運営要綱制定案について

申請や許可の手続の迅速化の意見

- 積極・消極的姿勢なのか明確にするべき
- 申請期限はできるだけ、直前にするべき
- 委員長単独で許可する場面もあるのでは

申請期限のできるだけの短縮を検討

- 2日前の正午は現段階で積み上げた最短期限だが、今後も短縮を追求
- 委員長の単独の許可決定で、手続の簡略化

市民の利用についての意見

- 発声が困難な人の利用も想定するべき
- 市民の申請期限も工夫して議員と同じにするべき

市民の利便性も考慮した手続へ

- 発声が困難な人の利用の対応は考慮済み
- 手続を見直し、市民の方の申請期限も短縮

その他の意見

- 委員長が質疑する際の規定が、実態と異なるので、実態に即した改正をするべき

オンライン分科会の検討事項以外は

- オンライン委員会に関する事項が分科会の所管事項のため、所管事項以外についてはしかるべき組織でご検討いただきたい

01 分科会提案事項に対する意見と修正案について

通年会期制導入検討分科会

02 専決処分事項の取扱いについて

専決処分の基本的姿勢
180条で指定する事件

- 179条の専決処分を極力なくし、できるだけ議決事件とすべき
- 180条の専決処分は、選挙費の補正、地方税法の改正に伴う条例改正に限り、災害等は議員も迅速に参集して議決事件とすべき

理事者側との論点整理
に向かう姿勢

- 理事者側と分科会が論点整理を行う際は、かなりの抵抗が予想されるが、これまでの実情などを丁寧に説明し、議会と行政のあるべき姿を共有してほしい。毅然と対峙することもある必要である。

機動性の確保と
参集の確保

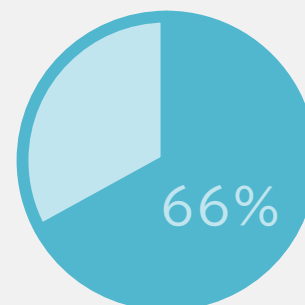
- 急を要する案件は日を問わず参集することは当然だが、議員の参集確保も重要であることから、臨時会の予定日を設けてはどうか。月例懇談会を開催している21日を予定日としてはどうか。

⇒ ご意見を取り入れて、理事者側と論点整理に当たります。

02 その他

01 各分科会の取組の進捗状況と今後の取組について

オンライン委員会検討分科会



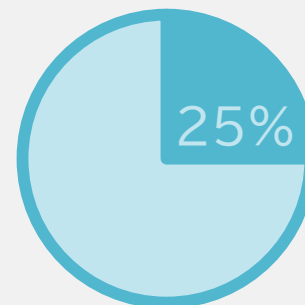
進捗

✓ 国の見解等の研究

✓ 実施ルールを検討

・体制整備の検討

通年会期制導入検討分科会



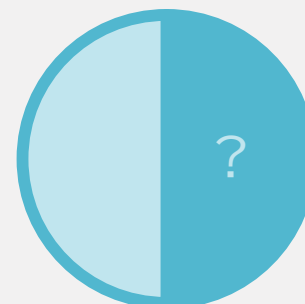
✓ 専決処分事項の検討

・日程の検討

・一般質問等の検討

・細則の検討

議会基本条例等検討分科会



着手 政治倫理の検討

・議会運営の議論から始め
議会機能強化の検討

・条例・逐条解説への反映

議会機能の強化の議論項目が多いため、進捗状況の評価困難